

詩の国秋田株式会社

2022年8月8日

「白神ねぎ」の台湾輸出について

詩の国秋田株式会社とJAあきた白神（代表理事組合長 佐藤 謙悦）は、秋田県と能代市の協力のもと、能代市のブランドねぎ「白神ねぎ」を台湾の輸出向けに出荷いたしました。「白神ねぎ」の海外への輸出は初めてとなります。

台湾向けの出荷は8月～9月にかけて4回行われ、合わせて500kg（100ケース）が輸出されます。初回は8月7日（日）に、台湾の厳しい規制をクリアした125kg（25ケース）が出荷されました。台湾の百貨店での販売のほか、料理店向けに業務用として納品される予定です。

「白神ねぎ」は、白神山地のふもとでミネラル豊富な水と土壌で栽培され、太くてボリューム感もあり国内の市場評価も高いねぎです。輸出に際しては、詩の国秋田台北支店が台湾の農薬残留基準を調査し、JAあきた白神の営農指導のもと能代市の生産者により栽培されました。

詩の国秋田では、「白神ねぎ」を含めた県内製品のブランド力の向上をはかり、台湾での販路開拓をはかってまいります。

【初回出荷の様子】



【本件に関するお問い合わせ先】

詩の国秋田(株) 榎、藤田 (018-862-0033)

(以 上)
